

[アクロス福岡情報誌]

ACROS fukuoka's Information (Classical Music, Culture and more) Magazine

ACROS

9

Monthly
2012 September

特集

松本バツハ 祝祭アンサンブル

大作曲家の横顔
「ロッシーニ」#02
受け継がれる伝統
「星野焼」
ふくおか建物紀行
「旧志免鋳業所豎坑槽」



© 浦野俊之



© 横山進一

私とバッハの出会い

バッハとの出会いは、終戦後、ピアノを習い始めた中学1年生のときです。そのときは何も分からずに弾いていて、何でもかきこえるのかなあと…。それが、面白いと思うようになったのは、高校3年の頃、お小遣いでカンタータ第78番の2曲目の二重唱を多分少年合唱でやっているレコードを買ったときです。何とも楽しく、美しい音楽で、こういうものが世の中にあるのか…と思いました。それが、バッハの魅力に触れた最初のことです。その後は、まあ普通にレパートリーも増えていくのですが、決定的にバッハの凄さを思い知らされたのは、初来日の時のカール・リヒター（ドイツ・1926～1981）指揮のミュンヘン・バッハ合唱団と管弦楽団が、日生劇場で演奏した「短調ミサ曲」を聴いたときです。そのときは、自分が今までやっていたバッハの演奏の小ささ、貧しさを思い知らされて、もう人前でバッハを弾くまいと思ったほどでした。国境と時代を超越するバッハの巨大性を突きつけられて、終演後しばらく席から立ち上がれないくらいのショックを受けました。

今回、福岡で演奏するプログラムは、宗教曲ではなくて、バッハがよく楽譜の表紙に書いたように「愛好家の心情を楽しませるため」の作品です。ずいぶんぜいたくにいろいろな楽器の組み合わせが楽しめるようになっています。

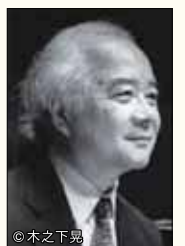
「ブランデンブルク協奏曲」は有名ですが、その中でも第2番は高音のトランペットの演奏が大変難しいので、なかなかプログラムに入れられない曲です。また「ヴァイオリンとオーボエのための協奏曲」は、二短調で演奏されることが多いのですが、今回は新バッハ全集にしたがってハ短調でやります。これも楽しみの一つです。

あまり予備知識とか先入観とか持たずに、心からっぽにしてお聴きになってみてはいかがでしょうか。バッハ独特の秩序と調和の世界が私たちの心情に染みわたって、楽しませ、慰めてくれますように。

PROFILE

小林 道夫(指揮・チェンバロ)
Michio Kobayashi

東京藝術大学楽理科卒。北西ドイツ音楽アカデミー・デトモルトに留学し、幅広く研鑽を積む。チェンバロ、ピアノ、室内楽、指揮など多方面で活躍し、特にJ.S.バッハ、モーツァルト、シューベルトの解釈及び演奏では最高の評価を得ている。近年は、クラヴィコードや、シューベルト時代のフォルテピアノを使っているコンサートにも力を入れており好評を得ている。



©木之下晃

【10月30日 松本バッハ祝祭アンサンブル】



日本の古楽界の精鋭を集めた 松本バッハ祝祭アンサンブルが「音楽の秋」に登場

この原稿を書き始めた日、福岡など西日本各地が梅雨入りしたというニュースを聞いた。多少遅れたり、早まったりすることはあれ、日本では季節のめぐりが、私たちの生活リズムを形作っている。梅雨の後には、暑い夏、そして次第に秋の気配が忍び寄る。そう、今回は「福岡・音楽の秋フェスティバル2012」注目のコンサートを紹介したい。

長野県松本市の市制百周年を記念し

て作られた「松本バッハ祝祭アンサンブル」がアクロス福岡にやって来る。日本の古楽界を長く牽引してきたチェンバロ奏者&指揮者の小林道夫を中心に、様々な古楽系アンサンブルで活躍するヴァイオリン奏者・桐山建志やチェロ奏者・花崎薫などが加わる小編成のアンサンブルである。

小林道夫は九州に深い関わりを持っている。35回もの歴史を持っていた「ゆふいん音楽祭」(2009年まで開催)の総合アドバイザーを勤め、演奏も行

なってきた。市民の手作り音楽祭として有名で、その活動は首都圏でも紹介されたことがある。小林は大分県立芸術文化短期大学の客員教授を勤めている。

さて、そんな日本の古楽界の精鋭たちが演奏してくれる作品は、ヨハン・セバステイアン・バッハの「ブランデンブルク協奏曲第5番」など。バッハの中でもよく耳にする作品のひとつがこの「ブランデンブルク協奏曲第5番」



サイドストーリー

古楽という言い方は、
実は不正確

実のところ「古楽」という呼び方は大雑把すぎる。西欧の音楽の時代区分で言うと、ルネサンス期からバロック期、そしてハイドン、モーツァルトの活躍した18世紀末の古典派の初期が、いわゆる「古楽」の時代と呼ばれるようである。その時代には使われている楽器そのものも、現在とはだいぶ違うものだった。例えばフルートはフラウト・トラヴェルソと呼ばれ、木製の横笛で、17世紀の終わりから18世紀の初め頃ようやくソロ楽器として登場した。それ以前はリコーダーが使われることが多かった。ヴァイオリンもアントニオ・ストラディヴァリなどが活躍したのはバッハとほぼ同時代。ようやく楽器としての形、製作方法などが決まり、銘器が次々と生まれた時代でもあった。チェロもまだ主流ではなく、低音楽器としてはヴィオラ・ダ・ガンパなどが使われていた。そんな時代の音楽を総称して「古楽」というけれど、時代と場所によって様々なスタイルがあり、ピッチ(音高)も都市や国によって違うなど、一筋縄ではいかない。専門家になる必要はないけれど、その時代のスタイルを再現して演奏する人たちの生演奏をたくさん聞いて、音の魅力を感じて欲しい。



© 浦野俊之

松本バッハ Bach Festival Ensemble Matsumoto 祝祭アンサンブル

で、フラウト・トラヴェルソ（バッハの時代の横笛型木管楽器、フルートの先祖）とチェンバロが活躍する作品として有名である。明るくアレグロの第1楽章は、ウキウキするような躍動感に満ちている。第2楽章は短調となつて、少し物憂い雰囲気。第3楽章は再びアレグロ。チェンバロとフラウト・トラヴェルソ、ヴァイオリンのかけあいで始まり、チェンバロの素晴らしいテクニクを披露する場面が多くなる。日本のチェンバロ界の第一人者である小林の演奏でこれを聞くのは、貴重な経験となるだろう。

この「ブランデンブルク協奏曲」は全部で6曲あり、バッハがケーテンという街の宮廷に勤務していた時に、ブランデンブルク伯に献呈するために書かれた作品である。18世紀の初め、ドイツの気候はどうだったのだろうか？ バッハの音楽を聞く限り、穏やかな気候の続いた時代だったのでは、と私は思う。ケーテンは遠く離れるが、リスボンで大地震が起きたのは1755年。その時にはバッハはすでに亡くなっていたのである。

公演情報

日時 2012.10.30[火] 19:00 開演
会場 福岡シンフォニーホール
料金 S席 5,000円 S席ペア券 9,000円
A席 4,000円 B席 3,000円 (学生券 1,500円)
出演 指揮・チェンバロ：小林道夫 ヴァイオリン：桐山建志 ほか
曲目 J.S.バッハ
管弦楽組曲 第2番 短調 BWV1067
チェンバロ協奏曲 短調 BWV1056
ヴァイオリンとオーボエのための協奏曲 短調 BWV1060a
ブランデンブルク協奏曲 第5番 長調 BWV1050
ブランデンブルク協奏曲 第2番 長調 BWV1047

PROFILE

片桐 卓也 (かたぎり たくや)

1956年福島県生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モーストリー・クラシック」誌などに執筆を続けるほか、NHK・FM、J-WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。



ロッシーニ



大作曲家の横顔

Gioachino Rossini / ロッシーニ
(1792-1868・イタリア)

#02

イタリア初期ロマン派オペラ最大の作曲家。18歳でオペラ作曲家としてデビューし、その2年後にスカラ座初演の「試金石」で名声を確立する。生涯で作ったオペラ作品は39にもほり、代表作は「セビリアの理髪師」など。絶頂期だった37歳の時に「ウィリアム・テル」を最後にオペラ作曲の筆を折り、その後はピアノ曲や宗教曲などを作曲した。

人を喜ばせるのが大好きだったロッシーニの、楽しい晩年

1855年、63歳のロッシーニは妻・オランプとともにパリに移住し、亡くなるまでその地で暮らした。淋病や糖尿病などで、一時はかなり体調を崩していたが、パリに移ってしばらくすると元気を取り戻し、その後は76歳で亡くなるまで、美食さんまの悠々自適な晩年を送った。その間、しばらくやめていた作曲も再開し、美しい宗教曲や歌曲、ピアノの小品などを作曲し続けたが、彼は自分のことを「作曲家ではなく、趣味で音楽を楽しむ美食家」と位置づけ、自らを「西流・ピアニスト」と呼んでおどけていたという。

ちなみに、ユーモアたっぷり、人を喜ばせるのが好きだったロッシーニは、晩年に作ったピアノの小品集に、なんとも自虐的なタイトルをつけている。その名も《老いのあやまち》だ。さらに、そこに収められているのは、「すぐ効く鎮痛剤」「痙攣した前奏曲」「ぜんそく性の練習曲」といった、病気の辛さを連想させるものや、「やれやれ！ 小さなえんどう豆よ」「ロマンティックな挽き肉料理」「バター」といった、料理に関連するものまで、実にふざけた名前がついているものが少なくない。しかし、いかに曲名がふざけていても、そこはオペラで一世を風靡した元作曲家。ドビュッシーやサティなど、次世代の作曲家たちのテイストを先取りした試みも見られ、音楽的に興味深い作品に仕上がっている。

さて、ロッシーニといえば、晩年、土曜日の夕方になると、自宅に各界の著名人を招き、料理と音楽の夕べを催していたことで有名だ。

客人たちは、まず、最高の食材で作られた豪華な料理とワインでもてなされるが、この料理はフオグラやチーズなどが使われた濃厚で脂っこいものが多く、人

によってはちよつときついメニューだったようだ。

一方、引き続き行われる音楽会の方は、ロッシーニに招かれた一流音楽家たちが演奏に参加することもあって、いつも大変好評だったらしい。

そんなロッシーニの料理と音楽の夕べを大いに盛り上げた音楽家の一人に、ピアノ界のスーパースターだったフランツ・リストがいた。リストはロッシーニの作品をピアノで演奏してみせ、会場を大いに盛り上げたという。人々が喜ぶ光景に、ロッシーニ自身もさぞかしご満悦だったに違いない。

上原章江(うえはらあきえ)

フリーライター。著書に『クラシック・ゴシップ!』(ヤマハミュージックメディア刊)などがある。書籍執筆には、『モーツァルトの「正しい」聴き方』吉成順監修(続刊にペートーヴェン、バッハ、ショパン)、『樋口一葉と十三人の男たち』木谷喜美枝監修、(いずれも青春出版社刊)ほか多数ある。

<http://d.hatena.ne.jp/ueharaakie2011/>

サンタ・クローチェ教会 (イタリア・フィレンツェ)

ロッシーニはじめ、ミケランジェロ、マキャヴェリ、ガリレオ・ガリレイなど、フィレンツェの街を代表する人々の墓や記念碑が納められている大教会。その他にもドナテッロによる金色のレリーフ『受胎告知』やジョットのフレスコ画などの作品も飾られており見逃せない。



ボローニャ (イタリア)

ロッシーニが音楽を学び育った街。旧ボローニャ大学には、ロッシーニがカトリック教会の聖歌の一つ「スターバト・マーテル」の初演を行った部屋、「スターバト・マーテルの間」がある。ボローニャはフィレンツェから列車で1時間ほど。



協力 HIS 検索キーワードはコチラ▶ HIS九州 検索 ☎092-735-5551

●次号予告 リスト #01

室内楽編

ピアノアンサンブル I

ピアノを使ったアンサンブルは、ピアノデュオ(1台のピアノを二人で演奏する連弾と、2台のピアノによるアンサンブルの2種類が主である)や、弦楽器や管楽器、またはその両者のミックス版による演奏とかなり幅広いジャンルにわたっています。ピアノの連弾ではシューベルトの軍隊行進曲、ブラームスのハンガリー舞曲、ドヴォルザークのスラヴ舞曲などが有名ですが、2台のピアノによるアンサンブルでも、モーツァルトのピアノソナタニ長調K.448やラフマニノフの交響的舞曲などの傑作があります。

しかし、ここではピアノが弦楽器と共演するアンサンブルを取り上げてみることにします。ピアノの前身ともいえるチェンバロを除き「ピアノ」という楽器に限れば、まずハイドンのピアノ三重奏曲(ピアノ、ヴァイオリン、チェロ)が挙げられます。ハイドンはこの種の曲だけで45曲以上もの作品を残していて、特にチェロが通奏低音の補強的な立場から脱皮した第9番イ長調以降、多くの傑作が誕生しています。中でも第13番ハ短調、第21番ハ長調、第25番ト長調などは代表作で、耳を傾けてみるのも一興です。面白いのはモーツァルトがピアノ、クラリネット、ヴァイオリンのために書いた三重奏曲K.498で、編成が特異な上に、音響上も楽章構成も独特なのにクラリネットが上

手く溶け合っていることです。

でも、このジャンルの王者はなんといってもベートーヴェンのピアノ三重奏曲作品97「大公」です。すべての楽章が寸分の隙もなく書かれていて、スケールの雄大さ、メロディやハーモニーの美しさ、円熟した情操と高貴な品位等々すべての点で群を抜いています。勿論、「歌曲の王」の面目躍如たるシューベルトの第3番変ロ長調、ブラームスの第1番ロ長調、第2番ハ長調、チャイコフスキーが師ルビンシュタインの死を悼んで書いた「ある偉大な芸術家の思い出」、ラヴェル、ショスタコーヴィチのピアノ三重奏曲なども傑作中の傑作です。

ピアノ四重奏(上記の編成にヴァイオリンが加わる)では、モーツァルトの第1番ト短調、第2番変ホ長調、シューマンの変ホ長調作品47、師シューマンの未亡人クララが初演のピアノを担当したブラームスの第1番ト短調作品25、それにフォーレの第1番ハ短調作品15、第2番ト短調作品45などでしょう。個人的にはフォーレの2曲が大好きで、第1番ののびのびとした楽想の豊かさや、代表作「レクイエム」と並行して書かれた第2番の高度な緊張や情熱が溢れた音楽は、若き日の私に夢と未来に向かう勇気を与えてくれた作品でした。

ピアノ五重奏(ピアノと弦楽四重

奏)の傑作はシューマンの変ホ長調作品44が筆頭格でしょう。ピアノを中心に書かれているものの5つの楽器のバランスが見事で、輝かしいテーマや対位法の処理の素晴らしさも卓越しています。かの巨匠パーンスタインがジュリアード弦楽四重奏団と入れたレコードを聴いた時の感動は忘れられません!ブラームスの五重奏曲へ短調もシューマンに並ぶ名曲で、人工的に陥りがちなブラームス特有の悪癖が払拭された傑作です。

編成が変則的とはいえ(ヴァイオリンが1つで代わりにコントラバスが使用されている)、シューベルトの「鱒」は、もしかしたらピアノ五重奏曲の中で最も人気が高い作品かもしれません。第4楽章で歌曲「鱒」のテーマが演奏され、それが変奏されていく様はえもいわれぬ心地になります。こうしてみるとピアノという楽器は、室内楽でも大活躍しているのですね。

今村 晃(いまむら あきら)

東京都交響楽団のコントラバス首席奏者として活躍した後、都響楽団主幹に転身、経営者として海外公演などの企画制作を担う。
2004年より九響の事務局長に就任。
現在、音楽主幹。

今村晃の

Q & A



Q

先日、演奏会のカーテンコールの時に指揮者に花束を渡している方がいました。私も花束を渡したいし、握手もしてもらいたと思っています。タイミングによってはステージ前に行ってもよいのですか?

A

音楽に集中したい方にとっては他の方が花束を渡すことさえ、音楽の妨げになることがあります。ホール内の会場内に花束を持って入ることを禁止しているホールがあるのはそのためです。勿論、花の匂いや包み紙の音に対する苦情もあります。ちなみに主催者によっては、受付で花束を預かり終演後に主催者より本人に渡すということもあります。指揮者と握手したり、ステージ前に行くという行為も、熱心な音楽ファンからコンサートの流れを止めるといった理由で苦情がくるというのが現実です。

文化観光情報ひろば

☎ 092-725-9100

匠ギャラリー、メッセージホワイエ、コミュニケーションエリアでの催し物、文化学び塾、文化誌講座などに関するお問い合わせはコチラ

アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112

各種コンサートやイベント、クラシックセミナー、オペラセミナーなどに関するお問い合わせはコチラ

アイコンの説明: 🏠 会場 🕒 日時 💰 料金 🧑 定員 🎭 出演・講師 🎵 曲目・演目 ⚠️ テーマ 📺 内容 📞 お問い合わせ

9/25 火

音楽 Music

アクロス・アフタヌーンコンサート vol.9

新イタリア合奏団 & アンドレア・グリミネッリ

グリミネッリが、驚異の「四季」を披露!

ランパル、ゴールウェイの薫陶を受け、パヴァロッティとも長く共演したフルート奏者アンドレア・グリミネッリが、完璧な技巧と高い音楽性で超一流と賞賛される、新イタリア合奏団と共に室内楽の魅力を伝えます。

グリミネッリの細やかな音楽解釈と驚異的なテクニックで奏でるフルート版「四季」は、必聴です。

アクロス福岡が提案する、ちょっと贅沢な時間の過ごし方。午後のひとときをあなたの指定席で、上質の音楽を楽しみませんか?

🏠 福岡シンフォニーホール

🕒 14:00開演

💰 ¥2,000(全席指定)

🎵 ヘンデル:「水上の音楽」組曲 第3番

バッハ: ブランデンブルク協奏曲 第5番

ヴィヴァルディ: フルーツ協奏曲集「四季」 ほか



9/29 土

文化 Culture

アクロス・文化学び塾

「京築神楽」考
～御先・湯立はどこからきたか～

神々と泣き、笑い、生きるふるさと

京築地域は、福岡県の北東部・豊前海沿いに広がる、自然や歴史豊かな地域です。古代「豊前国」の要衝として栄え、修験道や神楽に代表される伝統的民俗芸能・文化が生まれ、今日に引き継がれています。なかでも神楽は地域内に32もの団体があり、活動を続けながら後継者の育成と伝承・普及に努めています。

一つの地域にこれだけ多くの神楽が存在するのは何故か? 神楽はどうして舞われるのか? 京築神楽の歴史を神楽の持つ意味と合わせて、分かりやすく解説します。

🏠 セミナー室2

🕒 14:00~15:30

💰 ¥500(先着70名・要事前申込)

🎭 講師/恒遠俊輔(求菩提資料館 前館長)

関連イベント

- ・「見ちよくれ! 京築神楽写真展」
コミュニケーションエリアにて
9月24日(月)~30日(日)開催(詳細は、P14を参照)
- ・「京築フェスタ2012」
天神中央公園にて10月6日(土)開催
神楽公演、京築の農林水産物・特産品の販売など



京築神楽の代表的な演目「御先(みさき)」

9/29 土 ~ 30 日

催し物 Event

小倉百人一首国際交流かるた大会 2012 in 福岡

世界初! 競技かるたの国際交流大会

かるた発祥の地であり、またアジア交流の拠点である福岡県で、国内ではもちろん国際的にも初めてとなる競技かるたの国際交流大会を、5ヶ国からの選手や永世クインをお迎えし開催いたします。日本国内で独自に発展してきた「かるた文化」。我々日本人が改めてその素晴らしさを再認識する絶好の機会であると同時に、海外にむけて日本文化を発信し、相互理解を深めていきたいと考えております。各国からの留学生も集まる楽しいイベントです。ぜひご観戦ください。

🏠 交流ギャラリー

🕒 29日(土) 13:00~20:00

30日(日) 9:30~20:00

🎫 入場無料

☎ 092-873-9981

九州かるた事務局 竹井雅幸



9/20 木

12:15~13:00

アクロス・レインボーコンサートスケジュール

アクロス福岡
フロアコンサート vol.329

🏠 コミュニケーションエリア

🎭 95strings 太棹三味線/安田勝竜

ヴァイオリン/藤松純子

ピアノ/夏川由紀乃

🎵 V.モンティ: チャールダーシュ

葉加瀬太郎: 情熱大陸 ほか

in 宇美 No.1

🕒 9月8日(土) 19:00~20:00

🏠 宇美町働く婦人の家(し〜ず・うみ)
(☎092-932-0365)

🎭 <金管五重奏>

トランペット/井手口博文、原楨美花

ホルン/吉田雄大 トロンボーン/村岡淳志

チューバ/宮原佑樹

🎵 ビゼー: オペラ「カルメン組曲」より ほか

in 久留米 No.2

🕒 9月29日(土) 19:00~20:00

🏠 インガットホール(城島総合文化センター)
(☎0942-62-2110)

🎭 <ラテンアンサンブル>

ギター&ボーカル/MAGNO(マグノ)

ベース/ZUNNY(ズンニー)

パーカッション/山部三喜男

ピアノ・キーボード/錦戸洋之

🎵 C.ベラスケス: ベサメ・ムーチョ J.L.メネーセス: マシユ・ケ・ナダ

9/3(日)~9(日)

文化 Culture

匠ギャラリー企画展

花田和彦作陶展 ～磁器から土へ～

微妙な色合いと質感…
半陶半磁の器たち

有田焼はろくろの場合初めに形をつくり、後でどんどん削り取っていきますが、その時大量の粉が出ます。これを再利用できないかと考え出したのが土とのブレンドです。

佐賀県有田町で焼物に従事して今年で33年。現在は有田町(佐賀県)と宮若市(福岡県)に工房をかまえ、天草陶石に宮若市山口の山土をブレンドした「半陶半磁」の仕事に取り組んでいます。磁器の持つ切れるようなシャープさ、土のほのほのとした温もりを合わせ持った器たち、約200点を展示販売します。

- 🏠 匠ギャラリー
- 🕒 10:00~18:00
(初日12:00から最終日16:00まで)
- 🎫 入場無料
※期間中、陶線彫りの実演あり。



9/6(日)

音楽 Music

子どもの村福岡支援チャリティ ストラディヴァリウス・コンサート Encounter with Stradivari 2012

世界最高峰の弦楽器ストラド11挺が
一堂に揃う夢のコンサート

世界最高峰の弦楽器ストラディヴァリウス。17~18世紀に活躍した北イタリアの名工、アントニオ・ストラディヴァリが製作した楽器で、現存するものは約600挺といわれ、最良の音色と音量を紡ぎ出すことで知られています。本公演ではストラド11挺が一堂に揃い、世界的奏者による至高の響きを堪能できる夢のコンサートです。

- 🏠 福岡シンフォニーホール
- 🕒 19:00開演
- 🎫 S席:¥9,000 A席:¥8,000
※特製カラープログラム付き(非売品)
- 👤 東京クワルテット、レイ・チェン
ヴィヴィアン・ハーグナー
セルゲイ・ハチャトゥリアン
有希マヌエラ・ヤンケ、石坂団十郎
江口玲(ピアノ) ほか
- 🎵 メンデルスゾーン：弦楽八重奏曲 ほか



バガニーニ・クワルテット

9/13(日)

音楽 Music

アンドリュウ・フォン・オーエン ピアノ・リサイタル

世界中で躍進を続ける鍵盤の貴公子

名指揮者サロネンに見いだされ17歳でロス・フィルと共演し絶賛を浴びたオーエン。日本ではベルリン交響楽団来日公演でラフマニノフの協奏曲第2番とベートーヴェンの「皇帝」を共演し、一気に彼の名を高めました。その後も世界のメジャー・オーケストラと共演。

2009年の独立記念日には、アメリカ合衆国議会議事堂でナショナル交響楽団と共演する栄誉を受けました。

映画俳優を彷彿とさせる容貌から鍵盤の貴公子と呼ばれ、色彩豊かな演奏には定評があります。

今回はオーエンが得意とするピアノの名曲がずらりと並べられ、ピアノファンには堪えられない期待の公演です。

- 🏠 福岡シンフォニーホール
- 🕒 19:00開演
- 🎫 S:¥4,000 A:¥3,500 B:¥3,000 C:¥2,500
シニア席:¥2,000 ※シニア席は、グリーンコンサート会員の65歳以上になります。
- 🎵 ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第8番「悲愴」 ほか



入場無料 インフォメーション

9/6(日)

12:15~13:00

アクロス福岡 フロアコンサート vol.328

- 🏠 コミュニケーションエリア
- 👤 『コントラバス・カルテット』
杉上あつこ、藤井良子、丹羽 肇、時津りか
- 🎵 J.シュトラウス二世：ピッチカートポルカ ほか

9/13(日)

19:00~20:30

アクロス福岡オペラセミナー

- 🏠 円形ホール
- 🎫 入場無料(先着100名)
- 👤 講師/長野俊樹
(福岡教育大学音楽教育講座教授)
- 🎵 ヴェルディ：「リゴレット」

9/16(日)

18:00~18:30

第5期 ミュージック☆ファクトリー vol.4

- 🏠 コミュニケーションエリア
- 👤 フルート/松本優哉 オーボエ/松尾実実香
クラリネット/平田和花子 ファゴット/江上雄大
ホルン/森口洋輔
- 🎵 夕暮れクインテット! -木管五重奏コンサート-
- 🎵 タファネル：木管五重奏曲

ほしのやき
星野焼

風の音、星の音が聞こえそうなほど静謐な自然に囲まれた星野村。江戸時代には久留米有馬藩の御用窯だった星野焼は、お茶どころという土地柄から茶壺や茶道具の名品を多く生み出してきた。しかし、土が特に高い技術を要する難しい性質であったことも影響し、明治27年に廃窯。これを昭和44年、80年ぶりに再興させた人が山本源太さん(第16回福岡県文化賞創造部門受賞者)だ。

「鳥取生まれで伊勢で修業をし、その後小石原で陶工をしていた私には、星野焼は全く無縁のものでした。しかし小石原で初めて星野焼の作品を見たときに、自分は陶芸家としてこういうものを作りたい、と強く思ったんです。星野という素敵な名前にも一瞬で惹かれました。とはいえ、



源太 薫
八女市星野村10471
☎094315212188

廃窯して長く、当時は陶芸用の土の販売などもされていなかった時代。見知らぬ土地で新しく窯をスタートさせるというのは、大変でしたね」

まず、大きな特徴を持つ星野焼の土を探すことから始まった。山本さんは雨後の水たまりにできた泥の層を指先に取り、

ときには舐めたりしながら丹念に調べていった。その結果、酸化鉄を多く含む特有の土を見つけた。村の人々に協力してもらい、リヤカーで土を運び、何度も失敗を繰り返しながら、ついに再興を果たすのだ。その後、酒や茶を注げば金色に輝くという幻の「夕日焼」の復元にも成功した。

「祭りや掃除に積極的に参加したり、ご飯を作っておばあちゃんたちをもてなしたりと、まず村になじむことも重要でした。芸術家然とした態度で生み出すのではなく、この村の清らかな空気を作品に生かしたかった。星野のお茶が最高に美味しくいただける茶器や花器、食器…普段の生活に自然になじむものを作りたいと思います。そしてぜひ、星野村の素晴らしい環境を楽しみたいにも、実際に工房に遊びにいらして頂きたい」

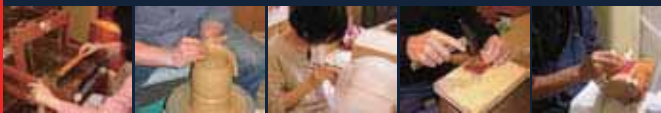
(文・上田瑞穂/イラスト・有馬沙里)



夕日焼(湯呑やかたぐち、おちょこなど)

●「受け継がれる伝統」は、福岡県内の市区町村が指定、支援をする、民芸品を紹介するコーナーです。

匠ギャラリー 10:00~18:00



匠ギャラリーでは、プロの作家による伝統工芸品や民芸品の作品展を週替わりで開催(匠ギャラリー企画展)するほか、福岡県を代表する民芸品を常設展示しています。
※匠ギャラリー企画展の詳細はP.14をご覧ください。

9月の制作実演・体験

持った作品をお持ち帰りいただけます。

- 9/3 ~ 9/9 陶線彫り実演
- 9/10 ~ 9/16 伊万里焼の絵付け実演、博多織の織り体験
- 9/17 ~ 9/23 絵付け・手びねり人形制作実演
- 9/24 ~ 9/30 竹工芸・革工芸・餅工芸の実演

*体験は無料、有料があります。また、時間帯によっては、実施していない場合もありますので、事前にご確認ください。

文化観光情報ひろば 10:00~18:00

アクロス福岡2階の文化観光情報ひろばでは、九州・山口・韓国の芸術文化や観光に関する情報を提供しています。また、作品展や講座などのイベントも開催しています。文化と観光の交流拠点としてご利用ください。

TEL:092-725-9100 FAX:092-725-9102 E-mail:jyouhou@acros.or.jp

【ひろば提供情報】

- 祭・イベント情報などの観光情報
- 文化活動・講座・募集情報
- コンサート・美術展・演劇などの文化情報 ほか

ボランティア通訳ガイド

福岡SGGクラブ



外国人旅行者の方々に、旅のプランニングのお手伝いができるよう、福岡の見所をボランティアで紹介しています。

【窓口対応】 11:00 ~ 17:00

筑後地区コーナーの人気パンフ

【ちくご散歩】(改訂版)



ガイドブック片手に
ものづくりの街を
散歩する…

ここで紹介するパンフレットは文化観光情報ひろばで配布しています。

しめ たて こうやくら
旧志免鉱業所竪坑櫓

場 福岡県糟屋郡志免町志免495-3 交 西鉄バス「東公園台2丁目」下車
問 志免町社会教育課社会教育係 ☎092-935-7100
見 柵外より見学自由



- ① 南側より
- ② 西側より
- ③ むきだしの鉄筋
- ④ 櫓の近くに残されている第八坑連卸坑口 (斜坑口)
- ⑤ 掘り出された石炭
- ⑥ 町並みから眺める櫓の風景

九州は明治の初め文明開化の先陣を切っていた。福岡の石炭は製鉄と蒸気機関の重要なエネルギー源であったが、とりわけ明治22年海軍採炭所として開坑*した志免町の石炭は軍艦には欠かせない高品質であった。

昭和に入ると軍事採炭場としての重要性が益々高まり、次第に地下深くまで採炭する必要が出てきた。海軍は深い竪坑と鉄筋コンクリートの高層竪坑櫓を計画し、太平洋戦争開戦と同じ昭和16年に着工、18年には竣工している。

この櫓は志免町のあらゆる所から見る事ができる。高台に立つ上に高さ47メートルで15階建てのビルに匹敵し、現在の福岡にもこれぐらい高い建築は僅かだ。その無骨さは天にあらがうバベルの塔のようでもあり、ドイツ軍の高射砲塔のような容赦のない不気味さをもっているが、軍事施設としてこの建物を見れば理解し易い。430メートルの地底から石炭や人員を運ぶことは相当大変だろうが、コンクリートがはがれ落ちた部分からうかがえる束のような鉄筋はどう見ても過剰設計だ。建設物資の統制が厳しく、セメントも非常に貴重な時代に作られたが、福岡西方沖地震にも無被害であった。海軍の技術少将だった設計者は簡単な鉄骨でなく爆撃にも耐えるように鉄筋コンクリートで設計したに違いない。

周辺一帯は子供たちの無邪気な遊び声が響く広場として整備されているが、風化しがちな戦争の厳しい歴史を伝える産業遺産として貴重な存在だ。

*第二次世界大戦後、運輸省の管轄を経て昭和24年に日本国有鉄道志免鉱業所となる。石油などがエネルギーの主役となり昭和39年に閉山。

写真・文 | 大森久司(おもりひさし) …建築家。竹富島まちなみ館、牛深総合体育館、老人介護施設、医院や住宅などを設計。

福岡 **あ・ま・か・し** ナビ ▶ <http://acros-info.jp>

無料でイベント告知ができる!

- ☑ 登録料・利用料一切不要
- ☑ イベント情報も手軽に発信
- ☑ 幅広い層にアピール可能
- ☑ 最短で当日の配信

お出かけ情報をサッと検索!

- ☑ 今週末コンサートに行きたい
- ☑ 美術館では今何やってる?
- ☑ お祭りが見たい
- ☑ 見ごろのお花を見たい

※登録イベントは、福岡県内の文化、観光情報に限ります。内容によっては、掲載をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

アクロス福岡 文化観光情報ひろば

TEL : 092-725-9100 E-mail : jyhouhou@acros.or.jp

アクロス福岡文化誌シリーズ



“ふるさとの宝物”をビジュアルで紹介

定価 1,890円

全国の主要書店及び文化観光情報ひろばにて好評発売中

1F 福岡シンフォニーホール

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料/お問い合わせ
9/ 1 (土)	14:00~16:00	斎藤雅広と仲間たち	ピアノ、管楽器(フルート、クラリネット)、歌、それぞれの世界で活躍中の4人を迎えて演奏、トークを交えた楽しいコンサートです。	指定:¥4,500(当日¥5,000) 自由:¥3,500(当日¥4,000) 小中高生:¥2,000 福岡友の会 ☎092-531-6607
2 (日)	14:00~16:00	めざましクラシックス in 福岡	高嶋ちさ子&軽部真一プロデュース。スペシャルゲスト/夏川りみ 音楽とトークで綴るカジュアルなクラシックコンサート。	S席:¥6,500 A席:¥5,500 シアターネットプロジェクト ☎092-739-2318
6 (木)	19:00~21:00	ストラディヴァリウス コンサート2012	世界最高峰の弦楽器・ストラディ11挺が一堂に揃い、世界的奏者が紡ぎ出す至高の響きを味わえる夢のコンサートです。(詳細は、P7を参照)	S席:¥9,000 A席:¥8,000 読売新聞東京本社文化事業部 ☎03-3561-6346
7 (金)	17:30~21:00	九州大学吹奏楽連盟創立30周年記念 合同演奏会	getiton (マーチングステージ)、マーラー (シンフォニックステージ)など3部構成で演奏。創立30周年記念企画も満載。	前売券:¥500 当日券:¥600 (小学生以下無料・全席自由) 九州大学吹奏楽連盟 ☎090-6892-8960
8 (土)	18:00~20:00	福岡大学附属若葉高等学校吹奏楽部 第3回定期演奏会	ゲスト/丸山勉さん(日本フィル客演首席ホルン奏者) 曲目/モーツァルト:ホルン協奏曲 第3番 他 開校3周年記念の演奏会です。	一般:¥1,000 高校生以下:¥500 (全席自由) 福岡大学附属若葉高等学校吹奏楽部 ☎090-3191-5878
9 (日)	18:00~19:30	九州市民大学第26期講座 9月講演会	講師/松原隆一郎(経済学者・東京大学大学院教授) テーマ/国富論 ~金持ちでありながら貧しい日本を豊かにするために~	当日券:¥3,000 九州市民大学事務局 ☎092-714-0066
11 (火)	19:00	女性のための漢方セミナー	女性が抱える体の不調には医療機関の専門家による漢方治療がおすすめです。この機会に楽しく学びませんか。	入場無料(要整理券) 西日本リビング新聞社内「女性のための漢方セミナー」事務局 ☎092-733-0535
13 (木)	19:00~21:00	アンドリュー・フォン・オーエン ピアノ・リサイタル	世界中で躍進を続ける鍵盤の貴公子。「悲愴」などピアノの名曲がずらりと並ぶピアノファン必見のコンサートです。(詳細は、P7を参照)	S席:¥4,000 A席:¥3,500 B席:¥3,000 C席:¥2,500 グリーンコンサート福岡 ☎092-711-8868
14 (金)	19:00~21:00	第14回福岡古楽音楽祭 オープニングコンサート	ジョス・ファン・インマゼール指揮の古楽オケ「クラシカル・プレイヤーズ東京」によるベートーヴェン、モーツァルト、ハイデン。	一般:¥5,000 学生:¥2,000 (全席自由) 18世紀音楽祭協会 ☎092-741-9541
15 (土)	14:00~16:00	陸上自衛隊第4師団 第37回第4音楽隊定期演奏会	真島俊夫の最新作、「地球美しき惑星」をメインに皆様と一体となれるプログラムをご用意しております。 壮大なスケールをお楽しみください。	入場無料(要整理券) 陸上自衛隊第4師団総務課広報室 ☎092-591-1020 (内)5246
16 (日)	14:00~16:00	橘フィルハーモニーオーケストラ 第9回定期演奏会	指揮/橋直貴 曲目/ムソルグスキー:交響詩「禿山の一夜」 ドビュッシー:小組曲 トヴォルジャー:交響曲 第8番 ト長調「イギリス」	¥1,000(全席自由) 橘フィルハーモニー 幹事 長富弘一 ☎090-3737-6467
17 (月祝)	13:00~15:00	第16期九州文化塾第6回	北方謙三氏(作家)の講演。 『我が青春の文学放浪』 (講演の前に30分のミニコンサートがあります。)	塾生のみ 九州文化塾事務局 ☎092-711-7536
23 (日)	13:30~17:00	福岡おかあさんコーラス連絡会 40周年記念演奏会	創立40周年の記念の演奏会です。800名20ステージと本山秀毅氏指揮で記念合唱団(260名)による「大漁うたいこみ」をぜひお聴きください。	¥1,000(全席自由) 福岡おかあさんコーラス連絡会 山田幸子 ☎092-812-1008
24 (月)	19:00	九州交響楽団 第319回 定期演奏会	指揮/現田茂夫 ソプラノ/松原典子 テノール/新海康仁 バリトン/谷友博 曲目/世俗的カンタータ「カルミナ・ブラーナ」 他	S席:¥5,000 A席:¥4,000 B席:¥3,000(学生席¥1,000) 九響チケットサービス ☎092-823-0101
25 (火)	14:00	アクロス・アフタヌーンコンサートvol. 9 新イタリア合奏団&アンドレア・グリミネッリ	フルート/アンドレア・グリミネッリ 新イタリア合奏団 曲目/ハンデル:「水上の音楽」組曲 第3番 他 (詳細は、P6を参照)	¥2,000(全席指定) アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
26 (水)	19:00~21:00	カメラータ城島さよならコンサート 世界で活躍するマッシミリアーノ・ムラーリを迎えて	指揮/ピアノ/マッシミリアーノ・ムラーリ ピアノ/葉山千恵 オケストラ/九大フィルハーモニーオーケストラ 曲目/モーツァルト:2台のピアノの為の協奏曲 第10番 変ホ長調K365	¥1,000(全席自由) 萬年内科☎0942-62-4161 九大フィル中山☎080-6432-6707
30 (日)	15:00~17:00	ユンディ・リ ピアノリサイタル	ピアノ界の貴公子ユンディ・リ、待望の福岡公演。繊細なショパンを得意とする彼が、今回はベートーヴェンの三大ソナタに挑みます。	S席:¥12,000 A席:¥8,000 B席:¥8,000 C席:¥6,000(学生 ¥4,000) アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112

※Aマークは(公財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※Aマークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。
※このスケジュールは、2012年7月20日現在の情報です。

<p>ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団メンバーによる アンサンブル・ベルリン</p> <p>2012年 10月27日(土) 開場14:30 開演15:00</p> <p>【料 金】一般4,000円 学生(小~大学生)3,000円 ※当日各500円高 ※学生券は宗像ユリックスのみで発売 ※未就学児入場不可</p> <p>【演奏曲】 歌劇「フィガロの結婚」より序曲 他:モーツァルト ベルガマスク組曲より「プレリュード、メヌエット、月の光、パヴェ」:ドビュッシー 他</p> <p>【主 催】 TVQ九州放送、宗像ユリックス</p> <p>【プレイガイド】 チケットぴあ [Pコード157-097] ローソンチケット [Lコード84291]</p>	<p>ロータス・カルテット結成20周年記念 日本ツアー2012 ロータス・カルテット&セバスティアン・マンツ</p> <p>2012年 12月1日(土) 開場15:30 開演16:00</p> <p>【料 金】一般2,500円 学生(小~大学生)1,500円 ※学生券は宗像ユリックスのみで発売 ※当日各500円高 ※未就学児入場不可</p> <p>【演奏曲】 弦楽四重奏曲 1番ハ短調 op.51-1:ブラームス クラリネット五重奏曲短調 op.115:ブラームス 弦楽四重奏曲 2番イ短調 op.51-2:ブラームス</p> <p>【主 催】 宗像ユリックス</p> <p>【プレイガイド】 チケットぴあ [Pコード157-099] ローソンチケット [Lコード84292]</p>
<p>会場 宗像ユリックス ハーモニーホール ◆JR東線駅⇄宗像ユリックス 無料送迎バス有り(公演当日) ◆無料駐車場1200台</p> <p>【託児サービス】 有料・各公演1週間前までに要予約</p> <p>宗像ユリックスホームページ http://yurix.monakata.com/</p>	<p>宗像ユリックス チケット 好評発売中</p> <p>【お問い合わせ】 宗像ユリックス事業部 TEL0940-37-1483</p>

B2F イベントホール

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料/お問い合わせ
9/ 4(火)	13:00~17:00	マイナビ就職セミナー	就職活動ラストスパート!採用継続企業、秋採用開始企業が一堂に集結します。2013年春卒業生および卒業後も就職活動を継続中の既卒者対象。	入場無料 (株)マイナビ 九州支社 就職セミナー運営事務局 ☎092-262-6650
5(水)	12:00~17:00	Career Forum福岡	2013年春卒業予定の学生さんおよび既卒者の方が対象。合同の就職会社説明会です。入退場自由・服装自由。	入場無料 (株)ディスコ キャリアフォーラム事務局 ☎092-473-3392
11(火)	18:30~20:30	第23回福岡アジア文化賞 市民フォーラム「大地の民主主義(アース・デモクラシー)~未来へと続く正義と平和の文化を育む~」	大賞受賞者であるインドの環境哲学者ヴァンダナ・シヴァ氏による講演など。自然を壊すことなく人間らしい豊かな暮らしを営むためのヒントがここにあります。アジア文化賞HP:http://fukuoka-prize.org/	入場無料(要事前申込) 福岡アジア文化賞公式行事 受付係 ☎0120-259-666(10:00~18:00)
14(金)	18:30~20:30	第23回福岡アジア文化賞 市民フォーラム「国際都市アユタヤをめぐる海域交流~日本からアラビアまで~」	学術研究賞受賞者であるタイの歴史学者チャーンウィット・カセードシリ氏による講演とパネル・ディスカッション。アユタヤを通して現代の国際交流について考えてみませんか。	入場無料(要事前申込) 福岡アジア文化賞公式行事 受付係 ☎0120-259-666(10:00~18:00)
15(土)	13:30~15:30	第23回福岡アジア文化賞 市民フォーラム「(仮題)ジャワ宮廷ガムランと舞踊~伝統の源(みなもと)から世界に向けて~」	芸術・文化賞受賞者であるインドネシアの舞踊家クス・ムルティア氏による舞踊と音楽の公演。ジャワ王家に古くから伝わる優雅な宮廷舞踊と青銅器の楽器ガムランの演奏をお楽しみください。	入場無料(要事前申込) 福岡アジア文化賞公式行事 受付係 ☎0120-259-666(10:00~18:00)
16(日)	14:30~19:45(予定)	ジュニアエレクトーンフェスティバル2012九州ファイナル	エレクトーン学習者による、コンクール形式でのイベントです。九州各地区から推薦された皆さんの演奏をお楽しみください。	前売:¥1,500(FC会員:¥1,350) 当日:¥2,000(全席自由) (株)ヤマハミュージック九州 鍵盤普及営業部 ☎092-472-2153
17(月・祝)	14:00~17:00	魅せるサロンカラーのチカラ ヘアカラーコレクション	見て!体験して!プレゼントゲットして!最新のヘアカラーを楽しもう。100人100色。	¥1,000(全席自由) (有)サムロック ☎092-804-8840
21(金)~22(土・祝)	21日 10:30~17:00 22日 11:00~17:00	新生活産業創業支援フェア2012~フランチャイズビジネス相談会~	新生活産業分野のフランチャイズ本部が福岡に集結。各種セミナーなど、フランチャイズビジネスの最新情報に出会える2日間です。(主催:福岡県)	入場無料 新生活産業多店舗展開支援事務局 ☎0120-979-934
29(土)	13:30~16:00	CKD(慢性腎臓病)からあなたの家族を守るセミナー	生活習慣病から引き起こす慢性腎臓病(CKD)について知り、あなたと家族の健康を守りましょう!	入場無料(要整理券) セミナー事務局:(株)テクノアソシエーツ ☎03-5545-1730

4F 国際会議場

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料/お問い合わせ
9/ 1(土)	10:00~17:00	阪急交通社海外旅行大説明会	企画担当者が、各国の観光地の現地情報や基本情報をスライドやオリジナルビデオを使って詳しくご説明いたします。	入場無料(要事前予約) (株)阪急交通社 ☎092-722-0808
2(日)	13:30~16:00	秋の「すいみんの日」九州地区市民公開講座2012	日本人の4人に1人以上が睡眠障害を抱えています。そこで睡眠に関する市民公開講座を通し、情報を発信していきます。	入場無料 久留米大学医学部神経精神医学講座 ☎0942-31-7564
8(土)	13:00~18:00	不整脈専門医、パラメディカル向けの西日本心臓電気生理研究会	西日本不整脈専門医から一般演題5~6演題の発表。特別講演として、山口大学清水明彦教授、弘前大学奥村謙教授に講演していただきます。	関係者のみ EP Expert Doctors Team Tsuchiya 代表 土谷 健 ☎096-368-0403
13(木)	19:00~20:55	アート・フォーラム「古楽をめぐる対話」	出演/近藤誠一(文化庁長官) 有田正広(フルート) 白坂保行(高安流太鼓方) 朝岡 聡(司会) 他	前売:¥1,000 当日:¥1,200(全席自由) 日本アートマネジメント学会 九州分会 ☎090-5724-2599(担当:志村聖子)
21(金)	10:45~12:00	新生活産業創業支援フェア2012 基調講演	新生活産業創業支援フェア2012の開催にあたって、基調講演を開催します。(主催:福岡県)	入場無料 新生活産業多店舗展開支援事務局 ☎0120-979-934
23(日)	13:30~17:30	日韓VISIONフォーラム~新しい文明を開いていく和心~	発足1周年の今回は、観術による新しい日本哲学・和心がこれからの世界に果たす大きな役割とその価値を皆さんとともに考えていきます。	前売:¥2,000 当日:¥3,000 日韓VISION同盟 福岡事務局 ☎092-732-6933
30(日)	14:30~16:00	第68回 福岡県美術展覧会 表彰式	美術公募展「県展」の3,000点を超す出品作品から、選ばれた受賞者を対象とした表彰式を開催します。	入場無料(関係者のみ) 福岡県立美術館 普及課 県展係 ☎092-715-3551

※ A マークは(公財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※ B マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

「歌に生き、恋に生き」「星は光りぬ」など名アリアの数々
ローマを舞台にした“愛と運命”のドラマ

2012
9.17
MON 祝
開演 17:00
[開場16:30]
北九州芸術劇場 大ホール

●入場料(全席指定)
S席9,000円/A席8,000円
B席7,000円/B席学生4,000円
(当日500円増)

●チケットお取扱い
◆北九州芸術劇場5F プレイガイド
◆響ホール ◆チケットぴあ ◆ローンチケット
※未就学児のご入場はご遠慮下さい。(託児有り・要予約)

作曲/プッチーニ 管弦楽/モーツァルト/ティエール・管弦楽団 合唱/Bühne/バーデン市劇場合唱団
※都合により出演者が変更になる場合もありますので予めご了承ください。
■主催/財団法人北九州芸術文化振興財団、財団法人福岡県退職教職員協会、朝日新聞社 ■共催/北九州市 ■後援/オーストラリア大使館
●お問い合わせ (財)北九州市芸術文化振興財団 TEL093-562-3611 <http://www.kicpac.org/music/main.html>

トスカ

歌劇
Tosca
力

伊語/全3幕
字幕スーパージ

ウィーンの森Bühne
バーデン市劇場



1F 円形ホール

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
9/ 2(日)	11:00 (予定)	第13回大阪国際音楽コンクール 福岡地区本選	プロからアマチュア、幼児から大人までを対象とした音楽コンクール。	入場無料 大阪国際音楽コンクール事務局 ☎06-6625-5931
9(日)	14:00～16:00	MIKI-KITAOKA ドラマティックコンサート	ドラマティックなシャンソンから哀愁のタンゴまで…。	前売券:¥4,000(全席自由) 佐藤金之助音楽教室 ☎090-4484-6744
11(火)	18:30～20:00	NHKキャスター野尻あかねと学ぶ 「ふるさとの歴史と文化」遊学講座	音楽から見える沖縄～海を越えてつながる文化～ 講師／佐原一哉(音楽プロデューサー)	¥1,000 西日本文化協会 事業部 ☎092-713-6451
12(水)	19:30～21:10	長屋和哉ソロライブツアー 「Isora～神話の源流へ」	アジア全域に広がる金属製の仏具や祭祀楽器による独特の音の世界。「地球交響曲第六番」にも出演。太古の神話の世界へ誘います。	前売:¥4,000 当日:¥4,500 (全席自由) ノーサンライツ ☎097-547-8218
13(木)	19:00～20:30	アクロス福岡オペラセミナー	講師／長野俊樹(福岡教育大学音楽教育講座教授) テーマ／ヴェルディ:「リゴレット」	入場無料(先着100名) アクロス福岡チケットセンター (A) ☎092-725-9112
14(金)	19:00～21:00	ジャズピアニスト月岡翔生子 CD発売記念コンサート	ピアノ／月岡翔生子 ギター／田口梯治 ベース／丹羽肇 ドラムス／上村計一郎 スタンダードからオリジナルまでどうぞお楽しみください!	前売:¥2,500 当日:¥3,000 (全席自由) オフィス月岡 ☎090-9652-2039
17(月・祝)	13:30～16:30	福岡・田中信生による公開カウンセリング ～これからの生きる力～	実際のカウンセリング場面をご覧いただくプログラムです。 自己再生の力が引き出されていく瞬間をお見逃しなく!	¥5,000(全席自由) トータル・カウンセリング・スクール ☎0238-23-6439
19(水)～23(日)	10:00～18:00 (最終日17:00まで)	第36回福岡県伝統的工芸品展	福岡県の伝統的工芸品「博多織・博多人形・久留米緋・小石原焼・八女福島仏壇・上野焼・八女提灯」を一堂に展示します。	入場無料 福岡県伝統的工芸品振興協議会 (A) ☎092-622-8780
25(火)	19:00～21:00	宇佐元恭一30周年記念リサイタル ～人生晴れたり曇ったり～	福岡出身。宮沢賢治の雨ニモマケズに曲を付け発売し、震災後注目され歌われています。今年30周年を迎え、記念コンサートを行います。	前売:¥4,500 当日:¥5,000 (全席指定) JAMTRAIN ☎092-781-1011
28(金)～29(土)	28日 18:30～20:00 29日 11:00～12:30 14:00～15:30 18:00～19:30	BACK TO AFRICA vol.2	西アフリカを見て、触れて、感じる90分間。生音ダンスバトル & 客席参加型100人ボディパーカッション。	前売:¥3,000 当日:¥3,500 (全席自由) 劇団AFRICA ☎090-8415-2462
30(日)	9:30～16:00	永芳久子ピアノセミナー2012	2000年開講以来大好評のピアニストによる楽しい個人レッスン。上達される受講生の方々の演奏もお楽しみください。随時入講可能。	聴講無料 (株)オフィス・サムライカ ☎092-752-2880

2F 交流ギャラリー

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
8/28(火)～9/2(日)	10:00～19:00 (最終日17:00まで)	2012平和のための戦争展ふくおか	今年は「沖縄」の復帰40年に当たります。平和を願う私たちは、「沖縄」が過去・現在・未来に投げかけている課題を特別テーマで展示します。	入場無料 平和のための戦争展ふくおか ☎092-473-4207 / 090-8226-3493
9/4(火)～9(日)	11:00～19:00 (最終日17:30まで)	書・花・茶 アフリカの物達と	アフリカのお面や布・扉・貨幣などの生活道具と、日本の伝統的な花と茶をそえて、一人一人が工夫した書を展覧いたします。	入場無料 福岡書芸院 ☎092-573-5753
15(土)～17(月・祝)	11:00～20:00 (最終日19:00まで)	ブライダルリングフェア	開催期間中は、エンゲージリングを30%off、マリッジリングを20%offにてご提供いたします。	入場無料 ブライダルリングフェア事務局 ☎0120-30-2900
19(水)～23(日)	10:00～18:00 (最終日17:00まで)	第36回福岡県伝統的工芸品展	福岡県の伝統的工芸品「博多織・博多人形・久留米緋・小石原焼・八女福島仏壇・上野焼・八女提灯」を一堂に展示します。	入場無料 福岡県伝統的工芸品振興協議会 (A) ☎092-622-8780
29(土)～30(日)	29日 13:00～20:00 30日 9:30～20:00	小倉百人一首国際交流かるた大会 2012 in 福岡	国際的にも初めてとなる競技かるたの国際交流大会です。各国選手の競技の様子をぜひ楽しみにしてください。応援お待ちしております。(詳細は、P6を参照)	入場無料 九州かるた協会事務局 竹井雅幸 (A) ☎092-873-9981

※ (A) マークは(公財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

ONWARD PRESENTS

演出・再振付・舞台美術・衣裳：熊川哲也

熊川哲也 K-BALLET カンパニー 2012秋「ドン・キホーテ」

2012年10月11日(木) 18:30開演(18:00開場) 福岡サンパレス ホテル&ホール

出演者 熊川哲也 K-BALLET カンパニー バジル 熊川哲也、ネトリ 佐々部佳代 演奏 シアター オーケストラ トーキョー

入場料 S席 18,000円/A席 14,000円/B席 10,000円/C席 8,000円(全席指定・税込)

※未就学児童の入場はご遠慮ください。※都合により出演者及び演目が変更になる場合がございます。※演出上、開演後の入場はお待ち頂く場合がございます。

チケット取り扱い

RKBミュージズ(電話予約) 092-852-6556 / チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:422-480) /
ローソンチケット 0570-084-008 (Lコード:88933) / エムアンドエム 092-751-8257 / e+ (イープラス) <http://eplus.jp>



ONWARD PRESENTS
Tetsuya Kumakawa
K-BALLET COMPANY
Established 2008
熊川哲也 K-BALLET カンパニー

Don Quixote

ドン・キホーテ

© Gonbi Ayumi (音楽監修) 熊川哲也

(主催)RKB毎日放送 (協力)RKBミュージズ (特別協賛)株式会社オンワードホールディングス (協賛)チャコット株式会社
(オフィシャルエアライン)ANA (制作)K-BALLET COMPANY/TBS
【お問い合わせ】RKBミュージズ TEL092-852-6556(平日10:00～17:00) チケット一般発売→2012年8月11日(土)〈午前10:00～〉

2F セミナー室1

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料 / お問い合わせ
9/2(日)・9(日)・16(日) 23(日)・30(日)	10:00~12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む、80年の歴史ある無教会主義のキリスト教集会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。(詳細は、福岡聖書研究会ホームページを参照)	入場無料(どなたでもどうぞ) 福岡聖書研究会 秀村 ☎092-845-3634
3(月)・17(月)	9:30~12:00	ストレッチ手編み	新手芸、ストレッチ編みは針に特長があり引き抜き一点張りの簡単な手編み技法で、初心者の方でも気軽に編むことができます。見学してみませんか。(毎月第1・第3月曜日)	入場無料 森本年枝 ☎092-608-6630
6(木)・13(木) 20(木)・27(木)	19:00~21:20	イラストレーション・絵画教室	デッサンと絵具を使った授業が中心です。はじめての方も気軽に始められます。仕事帰りに通える「夜の美術部」です。	受講生のみ YKアートコミュニケーション 古賀 ☎092-407-1701
12(水)	10:00~12:00	しゅんこう和紙ちぎり絵教室	毎月一回開催。NHKの「趣味悠々」で紹介され絵心のない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室。生涯学習の仲間に入りませんか。	筑紙会 しゅんこう名誉講師 柳田まさ子 ☎092-511-1695
12(水)	13:30~15:00	茶花教室	季節の野の花で、茶室の床の間から暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 ☎0952-23-3413
14(金)	9:30~12:00	野の花庭の花を描きましょう	季節の草花を水彩で楽しく描きます。優しい花にいやされる時間です。	入場無料(会員のみ) 野の花庭の花を描く ☎0940-52-4185
15(土)	9:30~11:30	草心流 野の花いけ花教室	草心流は、南阿蘇草心流野草園で育てた野の花をいけるいけ花です。マツムシソウやススキなど野の花のいけ花と一緒に楽しみましょう。	会員のみ 草心流 ☎0967-67-1988
26(水)	13:00~17:00	シボリ講習会	有松絞作家 早川嘉英が主宰するシボリコミュニティ会員のセミナー。藍染め・絞りを学んでいます。見学可。	入場無料 シボリコミュニティ福岡 小田 ☎092-585-5488
26(水)~27(木)	26日 19:00~21:00 27日 14:00~16:00	教養将棋講座 26日 コミュニケーション力を高める 27日 人生に役立つ教養としての将棋	講師 / 重松 孝(教育計画研究所所長) 26日 日常生活、就活、ビジネスに活用できる力を将棋から学びます。 27日 今の時代を生きるヒントを将棋から学びます。	入場無料(先着24名・要事前申込) 教育計画研究所 ☎090-3606-4273

2F セミナー室2

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料 / お問い合わせ
9/1(土)	16:00~17:30	反核医師の会総会記念講演	「福島原発事故とわたしたちの未来」 京都大学原子炉実験所 助教 今中哲二先生	全席自由 平和のための戦争展ふくおかを成功させる会 ☎092-473-4207 / 090-8226-3493
8(土)	①13:30~15:00 ②15:30~17:00	講座「よくわかる福岡の歴史」 (那馬台国と玄洋社)	①講師 / 河村哲夫 「北部九州における神功皇后伝承(第2回)」 ②講師 / 石瀧豊美 「玄洋社・封印された実像(第6回)」	入場無料(会員のみ) NPO法人福岡歴史研究会 ☎092-833-7576
9(日)	14:00	産学連携・子育て応援セミナー もう子育てに悩まない! たった1つのこと	自分の存在価値を感じてイキイキと生きていく子どもを育てるにはどうしていったらいいか、九大病院子どもの心の診療部の山下洋先生にお話していただきます。	¥1,000 サンシャイン ☎092-404-1447
11(火)	14:00~15:00	食育の推進実践セミナー	増やそうCa、減ら脂Naさい ~たかが高血圧、されど高血圧~ 講師 / 共愛会 戸畑リハビリテーション病院 栄養科長 山本祐子	入場無料 (公社)福岡栄養士会 ☎092-631-1160
29(土)	14:00~15:30	アクロス・文化学び塾 「京築神楽」考 ~御先・湯立はどこからきたか~	講師 / 恒速俊輔(求善提資料館 前館長) 内容 / 全国各地の神楽が時代の流れとともに途絶えていく中、京築地域では今も30を越える神楽講が活動を続けています。(詳細は、P6を参照)	受講料: ¥500(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100

※ (A) マークは(公財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。



博多伝統の味
水たき
2,800円

水たき料亭
博多
華味鳥
HANAMIDORI



華味鳥骨付きせも肉のロースト
950円

キッチン&チキン ペプチード

西中洲店 (西中洲第2ビル1F)
TEL 092-737-9696



福岡市中央区西中洲 1-21 GIOビル1F
TEL 092-718-2220
■営業時間 17:30~3:00 / 日・祝 16:30~24:00

1F コミュニケーションエリア [入場無料]

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料 / お問い合わせ
9/ 6(木)	12:15~13:00	アクロス福岡フロアコンサート vol.328	『コントラバス・カルテット』 杉上あつこ、藤井良子、丹羽 肇、時津りか 曲目/J.シュトラウスII世:ピッチカートポルカ 他	アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112 (A)
16(日)	18:00~18:30	第5期 ミュージック☆ファクトリーvol.4	フルート/松本優哉 オーボエ/松尾実香香 クラリネット/平田和花子 ファゴット/江上雄大 ホルン/森口洋輔 テーマ/夕暮れクインテット/木管五重奏コンサート 曲目/タファネル:木管五重奏曲	アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112 (A)
17(月-祝)~23(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	南極の自然といきもの展	地球上で最も汚れない最後の楽園、南極。その保全の重要性を紹介するため、雄大な自然や、いきものたちの写真を展示します。(詳細は、 http://www.foejapan.org を参照)	アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100 (A)
20(木)	12:15~13:00	アクロス福岡フロアコンサート vol.329	95strings 太極三味線/安田勝竜 ヴァイオリン/藤松純子 ピアノ/夏川由紀乃 曲目/V.モンティ:チャールダーシュ 葉加瀬太郎:情熱大陸 他	アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112 (A)
24(月)~30(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	見ちよくれ! 京築神楽写真展	「京築地域に所在する神楽を題材とした写真」として平成23年に一般公募したものを展示します。うち、金・銀・銅賞各1点、入賞2点。[アクロス・文化学び塾連携企画]	アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100 (A)

2F 匠ギャラリー [入場無料]

お問い合わせ先: アクロス福岡文化観光情報ひろば
☎092-725-9100

開催日	開催時間	催し物	内 容
9/ 3(月)~9(日)	10:00~18:00 (初日12:00から 最終日16:00まで)	花田和彦作陶展~磁器から土へ~	磁器と陶器の原料を半分ずつまぜてつくる「半陶半磁」。白だけでなく、土の青みや灰色の微妙な色合いと質感を感じてください。(詳細は、P7を参照)
10(月)~16(日)	10:00~18:00 (初日12:00から 最終日16:00まで)	第5回 博多織・伊万里焼 交流展	伝統工芸品である博多織と伊万里焼の合同作品展。「四季」をテーマにそれぞれの伝統工芸士たちが制作した作品、約400点を展示販売します。
17(月-祝)~23(日)	10:00~18:00 (初日12:00から 最終日16:00まで)	ファイブスターズ 福岡クラフト5人展	伝統とモダンが融合した個性あふれる陶芸、木工芸、ガラス工芸、陶器オブジェなどの数々をお楽しみください。
24(月)~30(日)	10:00~18:00 (初日12:00から 最終日16:00まで)	第33回つくりべ筑後 作品展 「き展・み展・ふれ展」	家具、テーブルウェア、漆器、織物、革製品、陶器など、筑後地域のつくり手による「くらしのもの」をお届けします。

2F ホワイエ [入場無料]

お問い合わせ先: アクロス福岡文化観光情報ひろば
☎092-725-9100

開催日	開催時間	催し物	内 容
9/ 3(月)~9(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	東日本大震災を想う 五行歌展	「言葉で人を救えるのか」という疑問を常に胸の奥に持ちながら、それでも今尚苦しんでいる人たちの心に寄り添いたいという気持ちを五行歌に託してお届けします。
10(月)~16(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	けんぷはんりつたいが 絹布半立体画展(つまみ細工)	薄い絹布を指先でつまみ、立体的な形を作り絵に仕上げる「つまみ絵」。現代感覚を取り入れながら、多様な表現と高度な技術を日々追求しています。花や鳥、風景を表現した作品28点を展示します。
17(月-祝)~23(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	四季の移ろい Ⅷ展	自然とともに移りゆく四季の出来事をレンズを介して写真を撮り続けています。今回は、フィルムカメラとデジタルカメラで撮影した風景や花・鳥などの作品25点を半切で展示します。
24(月)~30(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	ほほえみ*秋展	コンピューターを筆代わりに「Cocoroのイラスト」をコンセプトに花や動物、天使、自然などを描いています。「秋のほほえみ」をテーマに今回は新作も加えて作品24点を展示します。

※ (A) マークは(公財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。



2012 New Line

8月より、一部カタログが変わります。

ベッド選びは、生涯のパートナー探し。



開催中のイベント情報などもお問合せください。

シモンズ株式会社

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-1-1
アクロス福岡B1F TEL092-737-1511

<http://www.simmons.co.jp/>



自由演奏会2012 出演者募集中！ ～楽器を持ってシンフォニーホールへ集まろう！～

自由演奏会は、年齢や演奏技術など全く関係なく、参加資格は、楽器を持っていて、楽譜が読めればどなたでも参加できるプロ・アマの枠を超えた自由参加型のコンサートです。

音楽大好き！大合奏したい！ステージに立ちたい!!という皆さん、思い出に残る音楽の秋を体験してみませんか？

10月13日(土) ストリングス・カーニバル(弦楽器)

会 場	福岡シンフォニーホール
時 間	受付・リハーサル/8:30～ 公演/13:00～13:00
演 奏 曲 目	ドヴォルザーク「新世界より」第4楽章、 ケテルビー「ベルシャの市場にて」
募 集 パー ト	ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス
問 い 合 わ せ ・ 申 し 込 み	イズタ・バイオリン tel.092-713-7536 fax.092-713-7904

10月14日(日) プラス・ジャンボリー(管・打楽器)

会 場	福岡シンフォニーホール
時 間	受付・リハーサル/8:30～ 公演/12:00～12:30
演 奏 曲 目	星条旗よ永遠なれ、 アフリカン・シンフォニー ほか
募 集 パー ト	管楽器、打楽器、コントラバス
問 い 合 わ せ ・ 申 し 込 み	クレモナ楽器 tel.092-713-5303 fax.092-761-8382

参加申込方法

所定の参加申込用紙に必要事項を記入の上、
FAXにてお申し込みください。

- 参加費 1,000円(コンサートシリーズI鑑賞券付き)
※当日受付にて徴収します。
- 締 切 9月30日(日)
- 申込書配布場所
アクロス福岡チケットセンター
イズタ・バイオリン、クレモナ楽器
*アクロス福岡ホームページでもダウンロード可能です。



(公財)アクロス福岡 情報誌 ACROS 9月号

ACROSのネーミングはAsian CrossRoads Over the Sea-Fukuoka(アジアのクロスロード福岡)を表しています。

【編集発行】公益財団法人 アクロス福岡 情報広報グループ
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号
TEL: 092-725-9115 URL: <http://www.acros.or.jp>
【発行日】2012年8月1日
発行部数: 30,000部/印刷: 株式会社 西日本新聞印刷

※主催者の希望または、作成日の関係等によりここに掲載していないイベントもあります。
また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。(2012年7月20日現在の情報です)
※情報誌「ACROS」並びに(公財)アクロス福岡に対する皆さまのご意見・ご要望をお寄せください。
©無断転載・複製を禁ず。

管楽器専門ショップ

より良い楽器と安心との出会い！
応援します。若きアーティストたち!!

修理工房 音楽教室 音楽企画

<http://www.cremona-gakki.com>

クレモナ楽器

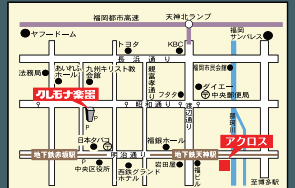
2012 Summer Bargain

8月26日(日)まで

国内外の有名メーカーの
正規ディーラーとして
つねに最良で安心の楽器を
お届けいたします。



・地下鉄赤坂駅3番出口より徒歩2分
・昭和通り沿い あいれふ東口交差点



音楽といつも素敵な関係でいたい

クレモナ楽器

〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目10-24
営業時間/10:00～19:00(日・祭日10:00～18:00)
定休日/水曜日 FAX 092-761-8382
☎092-713-5303(代)
e-mail cremona@mx21.tiki.ne.jp

発売中

9月2日(日) 14:00 **めざましクラシックス in 福岡**

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,500 A:¥5,500 (Pコード 168-469)
●出演/高嶋ちさ子(ヴァイオリニスト)、軽部真一(フジテレビアナウンサー) 他

9月6日(木) 19:00 **ストラディヴァリウス・コンサート**

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥9,000 A:¥8,000
●出演/東京クワルテット 他 ●曲目/メンデルスゾーン:弦楽八重奏曲 他 (Pコード 167-278)

9月13日(木) 19:00 **アンドリュウ・フォン・オーエン ピアノ・リサイタル**

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥4,000 A:¥3,500 B:¥3,000 C:¥2,500
●曲目/ショパン:幻想即興曲 ラヴェル:亡き王女のためのパヴァーヌ 他 (Pコード 167-267)

9月14日(金) 19:00 **第14回福岡古楽音楽祭オープニングコンサート**

会 福岡シンフォニーホール 料 一般:¥5,000 学生:¥2,000 (Pコード 170-863)
●テーマ/鍵盤楽器の祭典 ●指揮・フォルテピアノ/ジョス・ファン・インマゼール

9月25日(火) 14:00 **アクロス・アフタヌーンコンサートvol.9
新イタリア合奏団&アンドレア・グリミネッリ**

会 福岡シンフォニーホール 料 ¥2,000(全席指定)
●曲目/ヴィヴァルディ:フルート協奏曲集「四季」 他 (Pコード 162-790)

9月30日(日) 15:00 **ユンディ・リ ピアノリサイタル**

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥12,000 A:¥10,000 **完売** C:¥6,000(学生:¥3,000)
●曲目/ベートーヴェン:「悲愴」、「月光」、「熱情」 ショパン:ノクターン 他 (Pコード 162-791)

10月12日(金) ①13:00②18:00 **市川海老蔵「古典への誘い」**

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥11,000 A:¥9,000 B:¥7,000 C:¥5,000
●演目/オープニングトーク 舞踊「連獅子」 他 (Pコード 421-319)

10月13日(土) ①17:00 ②10月14日(日) ③15:00 **アクロス・クラシックふえすた2012
ふえすたコンサートシリーズ I**

会 福岡シンフォニーホール 料 A・B公演セット券:¥1,000(全席自由) (Pコード 162-795)
●内容/①ふえすたガラ・コンサート 出演:ヴァイオリン&ピアノ/スギテツ 他
③九州交響楽団によるシンフォニックポップ 指揮:栗田哲海 曲目:組曲「宇宙艦艦ヤマト」 他

10月18日(木) 12:00 **アクロス・ランチタイムコンサートvol.31
Trombone Quartet "TINTS"**

会 福岡シンフォニーホール 料 ¥1,000(全席自由)
●曲目/R.ロジャース:サウンド・オブ・ミュージック 他 (Pコード 162-796)

10月28日(日) 14:30 **第17回 日本フルートフェスティバル in 福岡**

会 福岡シンフォニーホール 料 ¥1,000(全席自由)
●曲目/ビゼー:アルルの女 第2組曲 他

10月30日(火) 19:00 **松本バツハ祝祭アンサンブル**

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥5,000 Sペア券:¥9,000 A:¥4,000 B:¥3,000(学生券:¥1,500)
●指揮・チェンバロ/小林道夫 ●曲目/バツハ:チェンバロ協奏曲 他 (Pコード 162-797)

11月3日(土・祝) 15:00 **バンベルク交響楽団**

会 福岡シンフォニーホール 料 GS:¥16,000 S:¥14,000 A:¥12,000 B:¥9,000 C:¥6,000(学生券:¥3,000)
●指揮/ヘルベルト・ブロムシュテット (Pコード 169-552)
●曲目/ベートーヴェン:交響曲 第7番 ブルックナー:交響曲 第4番「ロマンティック」

11月11日(日) 15:00 **2012 青少年のための一万人コンサート**

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥1,500 A:¥1,000 (Pコード 169-553)
●指揮/岩村力 ●曲目/リムスキー=コルサコフ:交響組曲「シェエラザード」より 他

11月14日(水) 19:00 **KOBUDOー古武道ー
〜尺八・チェロ・ピアノコンサート〜**

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,000 A:¥4,500 (当日500円増)
●尺八/藤山道山 チェロ/古川展生 ピアノ/妹尾武
●曲目/リスト:ハンガリー狂詩曲 第2番 ピアソラ:リベルタンゴ 他 (Pコード 172-108)

11月19日(月) 18:30 **ソフィア国立歌劇場**

会 福岡シンフォニーホール 料 GS:¥13,000 S:¥11,000 A:¥9,000 B:¥7,000 C:¥5,000 (学生券:¥2,500)
●演目/マスカーニ:歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」
プッチーニ:歌劇「ジャンニ・スキッキ」 (Pコード 169-554)

11月29日(木) 18:30 **西日本オペラ協会 オペラ「フィガロの結婚」**

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,000 A:¥5,000 自由席(一般:¥3,000/学生:¥2,000) (当日券500円増)
●出演/西日本オペラ協会「コンセル・ピエール」 他 (Pコード 166-735)

8月26日(日) 発売

11月23日(金・祝) 15:00 **五嶋龍 ヴァイオリン・リサイタル 2012**

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥7,000 A:¥6,000 B:¥5,000(学生券:¥2,500)
●曲目/プロコフィエフ:ヴァイオリン・ソナタ 第1番 他 (Pコード 163-481)

11月26日(月) 19:00 **モスクワ・アカデミー合唱団クリスマスコンサート2012**

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,000
●曲目/ロシア民謡、クリスマスソング 他

12月12日(水) 12:00 **アクロス・ランチタイムコンサートvol.32
フィリップ・ジュジャーノ ピアノリサイタル**

会 福岡シンフォニーホール 料 ¥1,000(全席自由)
●曲目/ショパン:アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ 他 (Pコード 169-556)

12月19日(水) 19:00 **アクロス・クリスマスコンサート
ソノス・ハンドベル・アンサンブル**

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥3,500 Sペア:¥6,000 A:¥2,500 (学生各席¥1,000引き)
●曲目/チャイコフスキー:組曲「くるみ割り人形」よりトレバック 他 (Pコード 169-558)

1月10日(木) 18:30 **ニューイヤーオペラ
プラハ国立劇場「フィガロの結婚」**

会 福岡シンフォニーホール 料 GS:¥15,000 S:¥13,000 A:¥11,000 B:¥9,000(学生券4,500)
●演目/モーツァルト:オペラ「フィガロの結婚」 (Pコード 169-559)

アクセス

【地下鉄】天神駅から徒歩3分(16番出口)、天神南駅から徒歩3分(5番出口)
【西鉄】福岡(天神駅から徒歩10分)
【西鉄バス】市役所北口バス停すぐそば

アクロス福岡ホームページURL

<http://www.acros.or.jp>
携帯サイトもご利用ください
携帯用はこちらのQRコードへアクセスしてください

アクセスマップ

市役所北口
明倫通り
天神駅
地下鉄有明線
天神コア
ベスト電器
アクロス福岡
市役所北口
天神中央公園
天神南駅
地下鉄七隈線
東区南川

読売日本交響楽団 創立50周年特別公演〈世界平和への祈り 長崎特別演奏会〉

モーツァルトの響き

長崎の夜を包む〈希望のレクイエム〉

8月9日(木) 19:00開演 (18:30開場) 長崎ブリックホール

モーツァルト/レクイエム、アヴェ・ヴェルム・コルプス 他 S ¥6,000 A ¥5,000 B ¥3,500 C ¥2,000



ソプラノ/森麻季 アルト/山下牧子 朗読/白石加代子
テノール/鈴木准 バス/久保和範 管弦楽/読売日本交響楽団
合唱/長崎平和祈念合唱団

指揮=シルヴァン・カンブルラン
(読響・常任指揮者)

主催/読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、長崎国際テレビ、読売日本交響楽団

注目の公演、開催迫る!!

【チケット取扱】
福岡音協 ☎092-414-8306
チケットぴあ ☎0570-02-9999(Pコード164-365)
ローソンチケット ☎0570-084-008(Lコード85944)

【お問合せ先・チケット取扱】
NIB長崎国際テレビ ☎095-826-2266(平日9:30~17:30)

《福岡のお客様へご案内》
JRの往復切符と公演チケットを
セットにしたお得なプラン有り
(S席と往復JR券で11,000円!)

詳しくは読売旅行 福岡営業所 092-726-5581